

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	五日市ファインプラザ
	所在地	あきる野市伊奈 859 番地
	所管課	生涯学習スポーツ課スポーツ推進係
指定管理者	名称	シンコースポーツ・アズビル・東京体育機器共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1
	業務内容	①体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 ②体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 ③体育施設等の維持管理に関する業務 ④その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		http://www.tama-spo.com/itsukaichi/index.html
指定期間		平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況等について

項目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
開館等日数 (日)	308	306	305	334	335
利用者 (来客者) 数 (人)	151,288	159,285	159,637	171,478	181,158
前年度比 (人)	1,816	7,997	352	11,841	9,680
前年度比 (%)	101.2	105.3	100.2	107.4	105.6
利用料金 (売上) 合計 (千円)	19,023	19,983	19,858	20,485	22,068
前年度比 (千円)	331	960	△125	627	1,583
前年度比 (%)	101.8	105.0	99.4	103.2	107.7

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
収入	指定管理料	97,487	97,336	97,491	100,485	100,286
	利用料金収入 (売上)	19,023	19,983	19,858	20,485	22,068
	自主事業収入	7,993	11,279	11,381	10,974	11,987
	その他の収入	0	0	0	0	0
	計	124,503	128,598	128,730	131,944	134,341
支出	人件費	38,416	39,281	38,652	41,324	22,249
	維持管理経費	78,508	77,836	78,634	79,865	96,762
	自主事業関係経費	5,307	7,317	7,788	8,696	9,359
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	122,231	124,435	125,075	129,885	128,370
収支 (収入－支出)		2,272	4,164	3,655	2,060	5,972

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
<p>① Webにて随時ご意見やご質問を受付しており、問い合わせがあった場合はメールまたは電話にて回答を実施しております。</p> <p>② 1階ロビー及び地下ロビーの館内2箇所にアンケートを常設し、利用者の方のご意見やご要望を伺える体制を整えております。ご指摘いただいた事項で改善できることは速やかに実行しております。</p>
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<p>要望—ロッカーキーの表示が薄れて見づらいので見やすくして欲しい。 対応—ロッカーキーゴムバンドを新規に交換し、見やすく表示しました。</p> <p>要望—プールの床をきれいにしたい。 対応—毎日清掃で床清掃の回数を増加させたことと、定期清掃時に床清掃を念入りに実施することで、利用者の方が快適に利用できる環境を整えました。</p> <p>要望—歩道側植栽の枝が伸びていて歩きづらいので対応して欲しい。 対応—歩道側植栽剪定及びプール側高木剪定を実施し、利用者の方が安全に利用できる環境を整えました。</p>
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<p>① ランニングマシンの新規入替えを行いました。以前は、故障が時々発生し、利用者の皆様にご不便をおかけすることがありましたが、入替え後は故障もなく快適に利用できる環境となっております。</p> <p>② 障がい者（リハビリ）上肢有酸素マシンを新設しました。これにより足の不自由な方が上肢で有酸素運動ができる環境となり利用の範囲が広がりました。</p> <p>③ 今年度も毎月のイベントを実施しました。お子様の向けのお絵かきイベントや一般向けのくじ引きなどを実施しました。11月には、あきる野市制施行20周年記念イベントとして縁日大会を開催しております。</p> <p>④ 「ファインプラザカップクラブ対抗水泳大会」を開催しました。この大会は第6回を数え、徐々に地域の皆様に認識されてきております。参加団体は過去最高の11団体となり参加者は250人となりました。</p> <p>⑤ 「ダンスフェスティバル2016」を3月に開催しました。今年は14団体の参加があり、様々なパフォーマンスを披露していただきました。観覧者は、450人で活気のある発表会となりました。</p>

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<p>① 電気使用量—館内巡回を強化し不要な電気の消灯等を実施しました。また11月にインバータの設置を実施しました。結果使用量は前年95.8%となり削減ができております。</p> <p>② 灯油使用量—お客様の不快にならない範囲で館内空調調整を実施し、使用量の削減に努めました。結果使用量は前年82.9%となり削減ができております。</p>

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価					
<p>個人・団体の総利用者数は181,158人で前年より9,680人増加しております。要因は開館日を拡大し2年目となり、そのことが市民の皆様にも認知されたこと、トレーニングマシンの新規入替えを実施したこと、従業員の研修等を行いよりよいサービスが提供できたことなどが挙げられます。</p> <p>自主事業教室も市民の皆様がより健康増進ができるよう種目を増設し実施いたしました。結果教室参加者は11,996人となり大きな利用者増となっております。</p> <p>【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】</p>					
利用者推移	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
施設利用者	151,288	159,285	159,637	171,478	181,158
自主事業教室参加者	8,338	12,378	11,808	10,985	11,996
総合計	159,626	171,663	171,445	182,463	193,154
前年比	103.2%	107.5%	99.9%	106.4%	105.9%

収支状況の収入面では、先に述べた利用者数増加に伴い、利用料収入・自主事業収入を合わせて前年比108.3%の増収となりました。

支出は、前年の98.8%に抑制することができました。修繕費は、機器の故障が多発したことなどの理由で前年比増となりましたが、その他の支出は大幅に抑制ができました。特に電気使用量・灯油使用量は様々な省エネ対策を実施したことにより、大幅に削減ができました。光熱水費は前年の86.8%となっております。

収支は計画を大きく上回っております。次年度以降、大きなイベントや施策を実施し、市民の皆様へ還元していきたいと考えております。

平成27年度は利用者数増加・利用者の方の安全確保・収支の増加が達成でき、良好な1年であったと自己評価をしたいと思います。

五日市ファインプラザは、多様な施設があり幅広い用途があるあきる野市の素晴らしい体育施設です。我々指定管理者はその施設を一人でも多くの方に活用して頂くのが使命であります。平成28年度も利用者の方の安全確保・快適な利用空間の創造・気持ちのよいサービスを心がけ、よりいっそう市民の皆様へ喜んで頂ける施設運営をしていきたいと思っております。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
開館日を増やした前年度と比較しても大幅な利用者数の増加が図られました。自主事業についても市民のニーズに合った教室の展開で、参加者が増加しています。今後も利用者のニーズに合った自主事業や新規事業を展開し、参加者の増加につなげてください。また、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう施設管理は十分にいき、市民サービスの向上に心掛けてください。	
経費削減の取組	
全体として維持管理経費が増となっておりますが、省エネ対策の実施により光熱水の使用量が計画内に抑えられたことは、電気の不要箇所の消灯や空調の調整、節水など徹底した取組がなされた結果だと思っております。今後も利用者の体調面に配慮した上で使用量の削減に努めてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
大幅な利用者の増加により収支の増にもつながりました。工夫した自主事業の展開、また、利用者の安全への配慮など、今後も引き続き利用者のニーズに答えた管理運営に努めてください。また、サービスの低下から利用者が減少することがないように、引き続き経費節減に取り組んでください。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。